

精神保健の課題と支援

問題 11 次のうち、ライフイベントとストレスとの相関に関する「社会的再適応評価尺度(Social Readjustment Rating Scale)」の開発者として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 セリエ(Selye, H.)
- 2 フロイト(Freud, S.)
- 3 ホームズ(Holmes, T.)
- 4 エリクソン(Erikson, E.)
- 5 キューブラー・ロス(Kübler-Ross, E.)

問題 12 次のうち、著名人の自殺に関する報道の後で自殺者数が増加する現象を説明する用語として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 ハロー効果
- 2 ウェルテル効果
- 3 カクテルパーティ効果
- 4 キャリーオーバー効果
- 5 ピグマリオン効果

問題 13 次のうち、「DV防止法」において、配偶者からの身体に対する暴力を受けた被害者の申立てにより、配偶者に保護命令を発することができる機関として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 配偶者暴力相談支援センター
- 2 福祉事務所
- 3 裁判所
- 4 警察署
- 5 婦人相談所

(注) 「DV防止法」とは、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」のことである。

問題 14 次のうち、発達障害者支援法に規定されているものとして、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 精神障害者保健福祉手帳の交付
- 2 自立支援医療費の支給
- 3 社会的障壁の定義
- 4 発達障害者支援センターの指定
- 5 職場適応援助者の養成

問題 15 次のうち、「ストレスチェック」の実施において、厚生労働大臣の定める研修を修了することなく、かつ労働者の健康管理等に従事した経験を有することなく検査の実施者となることができる者として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 保健師
- 2 公認心理師
- 3 看護師
- 4 精神保健福祉士
- 5 理学療法士

(注) 「ストレスチェック」とは、「労働安全衛生法に基づく心理的な負担の程度を把握するための検査」のことである。

問題 16 次のうち、セクシュアリティに関する記述として、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 ジェンダーは、身体的性別を指す言葉である。
- 2 性別違和は、D S M - 5 で採用された用語である。
- 3 性的指向は、自己の性をどのように認識しているのかを示す概念である。
- 4 トランスジェンダーは、生物学的・身体的性と性自認が一致しない人を表す言葉である。
- 5 性同一性は、人の性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念である。

問題 17 次のうち、被災者の心理的变化に関して、徐々に疲労が蓄積していくとともに、被災者同士の間で強い連帯感が生まれる時期として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 茫然自失期
ぼうぜん
- 2 再建期
- 3 幻滅期
- 4 無感覚期
- 5 ハネムーン期

問題 18 次のうち、都道府県及び市町村が「精神障害者の社会復帰及びその自立と社会経済活動への参加に対する地域住民の関心と理解を深めるように努めなければならない」と条文に明記されている法律として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 精神保健福祉士法
- 2 「精神保健福祉法」
- 3 「医療観察法」
- 4 「障害者総合支援法」
- 5 「障害者虐待防止法」

(注) 1 「精神保健福祉法」とは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」のことである。

2 「医療観察法」とは、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」のことである。

3 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

4 「障害者虐待防止法」とは、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

問題 19 次のうち、疾患による損失生存年数と障害生存年数の合計で表される指標として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 DUP
- 2 ADL
- 3 DALY
- 4 QOL
- 5 SDGs

問題 20 WHO(世界保健機関)の取組に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 国際疾病分類の改訂版では、DSM-5を採用している。
- 2 オタワ憲章は、障害を3次元で分類している。
- 3 メンタルヘルスアトラスプロジェクトは、構造化面接法を用いて世界各国における精神疾患の罹患率^{りかん}を調査した研究事業である。
- 4 「アルコールの有害な使用を低減するための世界戦略」は、世界の酒類の製造又は販売を行う事業者に向けた警告のための広告戦略である。
- 5 メンタルヘルスギャップアクションプログラム(mhGAP)は、特に中低所得国における精神・神経・物質使用の障害へのケアを拡充することを目的にしている。